IN RE: RONALD A. KATZ SERIAL NO: 09/505,913

SUPPLEMENTAL II FOREIGN PATENT:

62-190552 JAPAN

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

62-190552

(43)Date of publication of application: 20.08.1987

(51)Int.CI.

G06F 15/28 G06F 15/20

H04L 11/00

(21)Application number: 61-033469

(71)Applicant : FLEX JAPAN:KK

OOKUNETSUTO:KK

(22)Date of filing:

17.02.1986

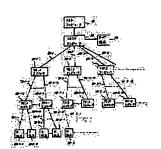
(72)Inventor: FUJISAKI MASATAKA

(54) INFORMATION TRANSMISSION PROCESSING SYSTEM FOR AUCTION INFORMATION TRANSMISSION PROCESSING SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To enable participators in an auction to participate in the auction in real time without meeting in one auction place by providing a dealer terminal equipment with a storage device where data of articles to be sold at auction are stored preliminarily.

CONSTITUTION: One front computer FC20 is connected to a host computer HC10, and middle FCs 30 and plural FCs 40 are connected into a tree by leased communication lines 60 and 70. A dealer terminal equipment 50 is connected to each lowest FC40 by a public telephone line 80. Each dealer terminal 50 stores pattern data of a fundamental display picture in a ROM, and a laser disc where various data of second hand cars or the like to be sold at auction are preliminarily stored in delivered to each terminal 50. Consequently, it is sufficient for auction if the fundamental display picture and a signal which indexes data of second hand cars to be sold at auction are transmitted from the HC10. Thus, it is unnecessary that participators in the auction meet in one place, and the quantity of data transmission is reduced considerably.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

庁内整理番号

⑩特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62-190552

⑤Int,Cl.4
G 06 F 15/28

證別記号

每公開 昭和62年(1987)8月20日

8219--5B

15/20 H 04 L 11/00 L -8219-5B 3 4 0 7830-5K

K 審査請求 未請求 発明の数 2 (全19頁)

公発明の名称

競売情報伝送処理システムの情報伝送処理方式

②特 願 昭61-33469

②出 願 昭61(1986)2月17日

仍発 明 者 藤 崎

真 孝

東京都港区北青山3-3-13 株式会社フレックスジャバ

ン内

②出 願 人

株式会社 フレツクス

東京都港区北青山3-3-13

ジヤパン

①出願人

株式会社オークネツト

東京都渋谷区渋谷1丁目1番7号

②代 理 人

弁理士 熊 谷 隆

明如語

1.発明の名称

2.特許請求の範囲

競売情報伝送処理システムの情報伝送処理方式

(1)ホストコンピュータに1台の最上位のフ ロントコンピュータを接続すると共に該最上位の フロントコンピュータに複数台の中位のフロント コンピュータ及び複数台の最下位のフロントコン ピュータを通信回線を介してツリー状に接続し、 更に談最下位のフロントコンピュータのそれぞれ に複数台のディーラー端末装置を通信回線を介し 接続して競売情報伝送処理システムを構成し、前 記ディーラー端末装置には予め基本的表示画面の パターンデータを格納する基本パターンデータ記 億手段と出品する出品物固有データを格納する出 品データ記憶手段を其備し、システム立ち上り時 は煎記ホストコンピュータから前記フロントコン ピュータに回線接続信号を伝送してホストコン ピュータと各フロントコンピュータとを接続する と共に、前記ホストコンピュータから前記最下位 のフロントマンピュータに会員登録データ等の オークションデータを伝送して格納し、さらに前 記ディーラー鳩末装置と前記最下位フロントコン ピュータとを接続し、前記ホストコンピュータか らの指令により前記ディーラー端末装置の基本パ ターンデータ記憶手段と出品データ記憶手段から データを抽出して表示画面に表示することを特理 とする競売情報伝送処理システムの情報伝送処理 方式。

(2)前記ディーラー嶋末装置の出品データ記 値手段には少なくとも出品物の実写像データを記 値することを特徴とする特許請求の範囲第(1) 項記載の競売情報伝送処理システムの情報伝送処理 理方式。

(3)ホストコンピュータに1台の最上位のフロントコンピュータを接続すると共に該最上位のフロントコンピュータに複数台の中位のフロントコンピュータ及び複数台の最下位のフロントコンピュータを通信回載を介してツリー状に接続し、更に該最下位のフロントコンピュータのそれぞれ

特開昭62-190552(2)

に複数台のディーラー端末装置を通信回線を介し 接続して競売情報伝送システムを構成し、前記 ディーラー塊末装置は予め基本的表示画面のパ ターンデータを格納する基本パターンデータ記憶 手段と出品する出品物固有データを格納する出品 データ記憶手段を具備しシステム立ち上がり時は 前記ホストコンピュータから前記フロントコン ピュータに回載接続信号を伝送してホストコン ピュータとフロントコンピュータとを接続すると 共に、前記ホストコンピュータから前記最下位の フロントコンピュータに会員登録データ等のオー クションデータを伝送して格納し、さらに前記 ディーラー端末装置と前記最下位フロントコン ピュータとを接続し、前記ホストコンピュータか らの指令により前記ディーラー端末装置の基本パ ターンデータ記憶手段と出品データ記憶手段から データを抽出して表示画面に表示し、セリ開始後 は前記各フロントコンピュータは各ディーラー塊 末装置からの所定の時間に入力されるセリ上げ信 号のみを所定の数だけ選択して上位フロントコン

また、中古自動車等の競売を自動的に行なう
オークションシステムとしては、所定のオーク
ション会場にオークションに出す中古自動車の
定のデータや登録会員のデータを処理技量を必要である。
と共に、会場所定位置には各種オークションをである。
と共に、会場所を配置しているがある。
とのオークションには、各参加者は表示が終世の画面に表示がある。
とのオークションには、各参加者は表示がある。
とのオークション情報をみながらセリ操作ボークション情報をみながらセリルにが出る。
との表示があるが、というに対している。
との表示があるが、というに対している。
との表示があるが、というに対している。
との表示があるが、というに対している。
というに対している。

(発明が解決しようとする問題点)

しかしながら、上記従来のようにオークション 参加者が中古自動車をオークション会場に持ち よってオークションにふす方法は、中古自動車を わざわざオークション会場にまで輸送しなければ ならないという問題がある。また、上記のように ビュータに伝送し、最上位のフロントコンピュータは所定の時間内に入力されて所定数のセリ上げ 信号のみを選択し価格をセリ上げ、成約後は前記 下位フロントコンピュータは会員登録データより 成約会員を識別し上位のフロントコンピュータに 伝送するようにしたことを特徴とする競売情報伝 送処理システムの情報伝送処理方式。

3.発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は広い範囲にわたり分布する競売参加者が一個所の競売場に集合することなく、リアルタイムで競売に参加できるようにした競売情報伝送 処理システムの情報伝送処理方式に関するものである。

〔従来技術〕

従来中古自動車等の競死、即ちオークションは オークション参加者がオークションに出品する中 古自動車を所定のオークション会場に建送等の輸 送手段で持ち込み、そこでオークションにかけて いた。

中古自動車等の競売を自動的に行なうオークショ ンシステムにおいても、オークション参加者は オークション会場に行かなければならないという 問題があった。また、例えば日本電信電話株式会 社(NTT)の専用通信回線及び公衆電話回線を 介してホストコンピュータと各ディーラー端末装 置を直接的に接続するシステムを構成し、このシ ステムを用いてホストコンピュータと各ディー ラー端末装置との間で各種オークションデータを 伝送しながらオークションを行なう方法も考えら れるが、出品物に関する種々のデータ等な膨大 オークションデータを専用通信回線及び公衆電額 回線を使用して伝送するには、そのデータ伝送に 時間がかかり過ぎオークションのように時々刻々 と変化するオークションデータを瞬時に伝送する ことが困難であるため、リアルタイムでオーク ションを実行することができないという問題がお る。本発明は上述の点に鑑みてなされたもので、 広い地域に分散しているオークション参加者が済 定のオークション会場に集合することなく、その

所在地にあってオークションに参加できる競売情報伝送処理システムの情報伝送処理方式を提供することにある。

. 【問題点を解決するための手段】

上記問題点を解決するため本発明は、ホストコ ンピュータに1台の最上位のフロントコンピュー タを接続すると共に該最上位のフロントコン ビュータに複数台の中位のフロントコンピュータ 及び複数台の最下位のフロントコンピュータを通 信回線を介してツリー状に接続し、更に酸最下位 のフロントコンピュータのそれぞれに複数台の ディーラー端末装置を通信回線を介し接続して競 売情報伝送処理システムを構成し、前記ディー ラー鳩末装置には予め基本的表示画面のパターン データを格納する基本パターンデータ記憶手段と 出品する出品物固有データを格納する出品データ 記憶手段を具備し、システム立ち上り時は前記ホ ストコンピュータから前記フロントコンピュータ に回線接続信号を伝送してホストコンピュータと 各フロントコンピュータとを接続すると共に、前

フロントコンピュータに伝送するようにして暮れ 者を決定するように構成する。

〔作用〕

上記の如く構成することにより、ディーラー場 末装置は予め基本的表示画面のパターンデータを 格納する基本パターンデータ記憶手段と出品する 出品物固有データを格納する出品データ記憶手段 とを具備するから、オークションを行なうに当り ホストコンピュータからこれら記憶手段に予め格 納されている各種データを索引する信号を各 ディーラー端末装置に伝送するだけでディーラー 端末装置の表示装置に希望のオークション画面を 表示でき、ホストコンピュータから伝送するデー 夕畳を大幅に減少できると共に、セリ開始までに ホストコンピュータから通常の伝送手順で回顧接 統や登録会員データ等のオークションに必要な データを伝送しておき、セリ開始後はホストコン ピュータを除いて、各フロントコンピュータと ディーラー端末装置の間での信号の授受を行な い。しかも各フロントコンピュータはセリ上げ信 記ホストコンピュータから前記最下位のフロント コンピュータに会員登録データ等のオークション データを伝送して格納し、さらに前記ディーラー 端末装置と前記最下位フロントコンピュータとを 接続し、前記ホストコンピュータからの指令によ り前記ディーラー端末装置の基本パターンデータ 記憶手段と出品データ記憶手段からデータを抽出 して表示画面に表示し、フロントコンピュータは 所定の時間内に入力される所定数のセリ上げ信号 を選択して価格をセリ上げ、セリ開始後は前記各 フロントコンピュータは各ディーラー端末装置か らのセリ上げ倡号のみを所定の時間内に所定の数 だけ選択し、上位ホストコンピュータに伝送し、 最上位のフロントコンピュータは所定の時間内に 入力される所定数のセリ上げ信号を選択して価格 をセリ上げ、該価格が予め登録された売りつくし 価格に達したとき或いは売り主が発する売りつく し៨号が発せられることにより成約とし、最下位 のフロントコンピュータはその時のセリ上げ信号 を発した会員を会員登録データより識別し、上位

号のみを所定の時間内に所定数だけ選択し、上位 のフロントコンピュータに伝送するようにするか ら各フロントコンピュータ間で伝送処理するデー タ量がさらに少なくなり、データの伝送処理に要 する時間を大幅に短くでき、広範囲にわたり分散 するオークション参加者が所定の場所に集合する ことなく分散したままでリアルタイムでオーク ションに参加できる。

〔実施例〕

以下、本発明の実施例を中古自動車の競売情報 伝送システムの情報伝送力式を例に、詳細に説明 オス

第1図は本発明に係る中古自動車の競売情報伝送システムの構成を示すブロック関である。同図において、競売情報伝送システムは、1台のホストコンピュータ10には、1台の最上位のフロントコンピュータ20が接続されている。該最上位のフロントコンピュータ20には専用通信回顧60ー1,60-2,60-3・・・・・を介して複数台の

特開昭62-190552 (4)

中位のフロントコンピュータ30-1,30-2,30-3....が接続され、跛複数台の中位 のフロントコンピュータ30-1,30-2,3 0-3……には、それぞれ専用通信回線 70- $1-1\sim70-1-n$, $70-2-1\sim70-2$ - n , 7 D - 3 - 1 ~ 7 O - 3 - n · · · · · を介し て複数台の最下位のプロントコンピュータ40- $1-1\sim40-1-n$, $40-2-1\sim40-2$ - n , 4 0 - 3 - 1 ~ 4 0 - 3 - n ····· が接続 されている。即ち最上位のフロントコンピュータ 20と中位のフロントコンピュータ30と最下位 のフロントコンピュータ 4 0 は専用通信回線 8 0 及び専用通信回線70を介してツリー状に接続さ れる。最下位のフロントコンピュータ40-1- $1 \sim 40 - 1 - n$, $40 - 2 - 1 \sim 40 - 2$ n,40-3-1~40-3-n·····にはそれ **ぞ公衆電話回線を介して80-1-1~80-1** - n , 80-2-1~80-2-n ····・を介し て複数台のディーラー端末装置50-1-1~5 0+1-n, 50-2-1-50-2-n....

第3 図はディーラー場末装置 5 0 - 1 - 1 のシステム構成の報要を示すプロック図である。同図に示すように、ディーラー増末装置 5 0 - 1 - 1 は中央処理装置(CPU) 5 1 、ビデオディスクプレー装置 5 3、ポススペークを置 5 3、ポススペークを置 5 3、ポススペークをでは、入出力装置 5 8 0 - 1 で、カー1 が接続される。なお、第3 図はディーラー場下が接続される。なお、第3 図はディーラー場下が接続される。なお、第3 図はディーラー場下が接続される。なお、第3 図はディーラー場下が接続される。なお、第3 図はディーラー場下が接続される。なお、第3 図はディーラー場下のディーラー場下のシステム構成のディーラー場下を置 5 0 - 1 - 2 - 5 0 - 3 - 1 ~ 5 0 - 3 - n · · · · · も略同様なシステム構成である。

第1図の中古自動車競売情報伝送システムにお

が投続される。また、最上位のフロントコン ピュータ20にはスーパー増末装置21が接続さ れる。第2因は最下位のフロントコンピュータ4 0-1-1のシステム構成の概要を示すプロック 図である。図示するように、最下位のフロントコ ンピュータ40-1-1は、中央処理装置41、 リードオンリーメモリ(ROM)42、ランダム アクセスメモリ(R A M) 4 3 、入出力装置 4 4 を具備し、入出力装置ももには複数のモデムも5 - 1 ~ 4 5 - n及び 4 6 が接続されており、モデ ム46には専用通信回線70-1…1が接続さ れ、モデム(M) 45-1, 45-2····· 45 - a に は それ ぞれ 公 衆 電 話 回 線 8 0 - 1 - 1 , 8 0-1-2······ B O-1-nが接続される。R OM42には後述する各種プログラム等が格納さ れ、RAM43には後述する管理テーブル袋の各 種データが格納されている。なお、第2因はフロ ントコンピュータ40-1-1のシステム構成を 示したが、位の中位のフロントコンピュータ30 -1,30-2,30-3……及び最下位のフ

いて、オークション処理は第7回に示すような順序でおこなわれる。即ち①ホスト回線接続、②会員登録、③端末回線接続、④オークション開始、⑤オークション業務、⑩オークション終了の順序で行なわれる。以下その概要を説明する。

特開昭 62-190552 (5)

見しておくことができる。また、リードオンリーメモリ(ROM)57には、ディスプレー装置53の表示画面に表示する第23図(a)~(e)に示すような出品中古自動車の基本的オークション画面のパターンデータを予め格納しておく。これらの基本的オークション画面は出品される中古自動車に共通するデータであるから、リードオンリーメモリ(ROM)57に予め格納しておいても問類はない。

この状態でホストコンピュータの指令で最上位のフロントコンピュータ 2 0 を中位のフロントコンピュータ 3 0 - 1 , 3 0 - 2 , 3 0 - 3 · · · · · に専用通信回線 6 0 - 1 , 6 0 - 2 , 6 0 - 3 · · · · · · を介して接続し、更に該中位のフロントコンピュータ 3 0 - 1 , 3 0 - 2 , 3 0 - 3 · · · · · の それぞれを専用通信回線 7 0 - 1 - 1 ~ 7 0 - 1 - 1 ~ 7 0 - 3 - 1 ~ 7 0 - 3 - 1 ~ 7 0 - 3 - 1 ~ 7 0 - 3 - 1 ~ 7 0 - 3 - 1 ~ 4 0 - 1 - 1 , 4 0 - 2 - 1 ~ 4 0 - 3 - 1 ~ 4 0

鋭いてホストコンピュータ10から各ディーラー端末装置50-1-1~50-1-n,50-2-1~50-2-n,50-3-1~50-3-n…にオークション閉始信号を伝送しオークションを開始する(第4図の④オークション開始)。

次に、ホストコンピュータ20から各ディーラー端末装置50-1-1~50-1-n,50-2-n,50-3-1~50-3-n…に、ROM57(第3図参照)に格納されている基本画面のパターンデータ及びレー

- 3 - n ········· に接続してホスト回線の接続を行なう(第7図の①ホスト回線接続)。

次に、ホストコンピュータ10から最下位のフロントコンピュータ40-1-1~40-1n、40-2-1~40-2-n、40-3-1
~40-3-n・・・・に登録されている会員のIDを伝送し、数会員IDは各フロントコンピュータ40-1-1~40-2-1~
40-2-n、40-3-1~40-3-n・・・・
のRAM(第2図お照)に格納して、会員登録を行ない(第7図の②会員登録)、各ディーラー端末装置50-1-1~50-2-1~50-2-1~50-3-1・・・・の呼び出しを特つ。

次に各ディーラー端末装置50-1-1~50-1-n,50-2-1~50-2-n,50-3-1~50-2-n,50-3-1~50-3-1~50-3-1~50-1-1~40-1-1~40-1-1~40-1-1~40-3-1~40-3-n,40-3-n,40-3-n…に電話をかけ公衆電話回

ザーディスクに記憶されている出品中古自動車データを繋引する信号を送り、ディスプレー装置53(第3図参照)に、ビデオディスクプレイヤー52を介して、出品中古自動車の具体的なオークションデータを表示する。最終画面では出品店においては所定の死主画面を表示し、その他においては所定の買主画面を表示し、続いて後に詳述するようにセリ業務に移行してオークション業務を行なう(第7図の⑤オークション業務)。

最後にホストコンピュータ10は、各ディーター爛末装置50-1-1~50-1~n,50-2-1~50-2-n,50-3-1~50

以下、第1図の中位のフロントコンピュータ30-1,30-2,30-3·····を総称して中位のフロントコンピュータ30、最下位のフロントコンピュータ40-1-1、40-2-1~40-3-1~40

特開昭 62-190552 (6)

上記①~®のオークション処理において、②のオークション開始までは、ホストコンピュータ10と各フロントコンピュータ20,30,40とのデータの送受は、後述するような各種データを通常の伝送手順で行ない、オークション業務に入ると、データ伝送時間をできる限り短くするため、オークション業務に必要最小限のデータを最少ピットで伝送する。特にセリ業務中、各ディーラー場束装置50においては、ディスプレー装置

は、上位のフロントコンピュータに送信しないようにしている。つまり最下位のフロントコンピュータ40内でポスセリ上げ信号の数がしぼられ、中位のフロントコンピュータ30でも同じ処理がなされ、最上位のフロントコンピュータ20に伝送される。そしてセリ業務においてはデータの投受は、ホストコンピュータ10を除いた各フロントコンピュータ20、30、40と各ディーラー場束装置50との間で行なわれる。

第4図(a)は各フロントコンピュータ20、30,40の専用回線80,70或いは公衆電話回線80が接続されるポートNOを示すテーブルであり、阿図(b)は到達するポスセリ上げ信号が入力されるポートの順位を示す順位テーブルである。これらのテーブルは各フロントコンピュータ20,30,40のRAM43(第2図参照30のRAM43に示すように300mmが以内にポート1~28にポスセリ上げ信号①~⑤がポート3,26,10,5,21の順に入力されたとすると、その内3個のポスセリ

5 3 の画面に要示される出品中古自動車のオーク ション情報の最終画面をみて、買主はポススイッ **ザ54(第3図参照)を操作してセリ上げ信号を** 送る(ポススイッチ54を押している間はセリ上 げ信号を出し続け、その出し方はROMに記憶し ておく)が、多数のディーラー端末装置50から 一斉にセリ上げ信号が最下位フロントコンピュー タ40、中位フロントコンピュータ30及び最上 位のフロントコンピュータ20を介してホストコ ンピュータ10に伝送された場合、最上位のフロ ントコンピュータ20及びホストコンピュータ1 0が大量のデータを処理することになり、その処 理に時間が長くりアルタイムでセリ業務を遂行で きないという問題がある。そこで各フロントコン ピュータ20,30,40はなんらかの手段で、 **所定数のセリ上げ信号のみを選択し上位のコン** ピュータに送る必要がある。以下、その具体例を 説明する。

各フロントコンピュータ20.30,40は3 00mm秒以内に3回以上のポスセリ上げ信号

上げ信号が上位のフロントコンピュータに伝送される。また、第4図(b)に示すように、300 mmが以内の3回以上のポスセリ上げ信号であっても順位テーブルは更新される。即ち順位テーブルにボート3,26.10と格納されたポートNOがセリ上げ信号®,⑤の入力により、その順位がポート26,10,5と更新され、更にポート10,5,21と更新される。

第5図は最下位フロントコンピュータ40のR. AM43(第2図参照)に格納された管理テーブルを示す図で、同図(a)は会員1D受信テーブル、同図(b)は参加者テーブルである。最下でして、位立フリンピュータ40は第5回(a)に示するのはからにホストコンピュータ10より送られている会員1DをレコードNの順に格納して会員1Dを示し、Kは受付を禁止されている会員1Dを示し、また、同図(b)に示されたが同図を示するにより回覧接続されたポーラー場来装置50より回覧接続されたポー

ト順に前記会員ID受付テーブルと付き合わせて レコードNOを格納し参加者テーブルを作成し、 更に同図(c)に示すようにホストコンピュータ 10から開始信号を受け付けた時に参加している ポートにフラグ「1」を立て、不参加のポートに フラグ「0」を立てて開始時の参加者ポートテー ブルを作成する。

成的した場合その成約者は、第4図(b)の最下段に示すポスセリ上げ信号受信テーブルの最終分のポートNOであるから、第5図の開始時の参加者テーブル(c)→参加者テーブル(b)→会員IDテーブル(a)を参照して成約者の会員IDを決定する。

セリ業務においては、ボスセリ上げ信号はセリ 関始と同時に入力されポスセリ上げ信号毎に所定 の価格、例えば3000円づつ価格がセリ上が り、そして売りつくし価格に達したり或いは売り 主が売りつくし信号を発することにより「成約」 し、成約処理を行なう。また、所定の時間(所定 のカウント値)に達してもポスセリ上げ信号がな

P・をスローダウンさせる等の処置をして出来るだけ成的が成功するように配慮している。以下、上記のことを前提にし上記の~⑤の処理を詳細に説明する。なお、第20因は各処理にあたりホストコンピュータ10から各フロントコンピュータ20、30、40からディーラー端末装置50へ或いはその反対に伝送するデータのフォーマットを示す因である。

第8関はホスト回線接続処理(第7図の①)の流れを示すフローチャートである。先ずホストコンピュータ10から最上位のフロントコンピュータ30の電話番号データ(第20図のD:参照)を設め、最上位フロントコンピュータ20から各中位のフロントコンピュータ20と中位のフロントコンピュータ20と中位のフロントコンピュータ20と中位のフロントコンピュータ20と中位のフロントコンピュータ20と中位のフロントコンピュータ30を専用回線60を介して接続されたかるシ判断し(ステップ101)。回線が接続されたかるシ判断し(ステップ102)、もし接続されてい

い場合は「流れ」とし、流れ処理を行なう。

実際のセリ柔務においては、セリ開始と同時に 各ディーラー端末装置50から多数のポスセリ上 げ信号が一斉に入ってくるわけではなく、第6図 (a)に示すように、通常参加者はセリ開始当初 は模様ながめで、お互いにポスセリ上げ信号SP を送らず、ある時間T。が経過してからポスス イッチを操作するという現象がある。そして場合 によつては、お互いに模様ながめで終わってしま いセリが流れてしまう場合もある。そのため本奥 施例では第6図に示すように、セリ関始当初はセ りを促進させるため水ストコンピュータ10から 疑似のセリ上げ信号であるホストセリ上げ信号S P'を送って、このホストセリ上げ信号SP'毎 に所定量づつ価格をセリ上げている。しかしなが らこのホストセリ上げ**個号SP'は、あくまでも** 變似のセリ上げ信号であるからこれにより成約に なることは避けなければならない。そこで第6図 (b) に示すように所定の時間T・L経過、或いは 所定のカウントに違したらホストセリ上げ信号S

ない回線がある場合は未接続の中位のフロントコ ンピュータ30のコードをホストコンピュータ1 0に送り(ステップ103)、再び未接続の中位 のフロントコンピュータ30への回線接続をトラ イするか否かを判断し(ステップ104)、イエ スであれば前記ステップ101に戻り、ノーであ れば次ぎのステップ105に移行する。前記ス テップ102で未接続の回線が無い場合は、ホス トコンピュータ10から最上位のフロントコン ピュータ20を介して中位のフロントコンピュー タ30に最下位フロントコンピュータ40の電話 番号データ(第20図のD:参照)を伝送し、中 位のフロントコンピュータ30から最下位のフロ ントコンピュータ40に電話をかけ、中位のフロ ントコンピュータ30と最下位のフロントコン ピュータ40を専用回線70を介して接続する (ステップ105)。次に回線が接続されたか否 かを判断し(ステップ106)、未接続の回線が 無い場合は次の会員登録へ移行し、未接続の回線 があれば未接続の中位フロントコンピュータ30

特開昭62-190552 (8)

のコードをホストコンピュータ10に伝送する (ステップ107)。再び未接続の最下位のフロントコンピュータ30への回線接続をトライする か否かを判断し(ステップ108)、イエスの場合は前記ステップ105に戻り、ノーの場合は次の会員登録処理へ移行する。

第9団は会員登録処理(第7回の②)の流れを示すフローチャートである。会員登録処理は、先 ずホストコンピュータ10から最下位のフロントコンピュータ40に受付を禁止されている会員IDからなる会員IDデータ(第20回のD。参照)を伝送とくステップ110)、最下位のフロントコンピュータ40に送られたか否かを判断しくステップ111)、もし未伝送の最下位のフロントコンピュータ40がある場合は、前記ステップ1110に戻り再び会員IDの伝送を試み、全ての最下位のフロントコンピュータ40に会員IDが伝送さ

*参照)を伝送する(ステップ123)。これに より、ディーラー端末装置50から会員ID(第 20図D:参照)を伝送し、故会員IDがホスト コンピュータ10に来たか否かを判断し(ステッ プ124)、岩し米ていないとすればディーラー 端宋装置50に「センターにつながりません」等 のメッセージを出す(ステップ125)。また、 前記ステップ122で最下位のフロントコン ビュータも 0 がディーラー場末装置 5 0 の接続可 能状態にない時も同様のメッセージを出す。前記 ステップ124において、会員IDがホストコン ピュータ10に来ている場合は、その会員IDが **最下位のプロントコンピュータ40に登録された** 会員であるか否かを判断し(ステップ126)、 ノーであるならばディーラー端末装置50に「カ イインとしてのトウロクがありません」のメッ セージを出すデータ(第20四のD 参服)を伝 送する(ステップ127)。前記ステップ126 において、最下位のフロントコンピュータ40に 登録されている会員であったら、次にその会員が

れていたら本ストコンピュータ10から最下位の プロントコンピュータ40にオークション開始時 ガデータ(第20図のD。参照)を伝送してス テップ112)、続いて嶋末回線接続の受付開始 信号データ(第20因のDai参願)を伝送し(ス テップ113)、オークション開始処理に移行す る。第10団はディーラー増末装置50を公衆電 話回線80を介して最下位のフロントコンピュー タ40に接続する端末回線接続処理の流れを示す フローチャートである。各ディーラー編末被置 5 0においては、ディスプレー装置58の選択函面 でオークションをポタンで選択してステップ12 0)、ディーラー端末装置50からモデム55 (第3図参照)を介して電話番号を送り、最下位 フロントコンピュータ40に電話をかける(ス テップ121)。最下位フロントコンピュータ4 0 はディーラー端末装置 5 0 の接続が可能な状態 か否かを判断し(ステップ122)、イエスで あったらホストコンピュータ10はディーラー蠵 末装置50に会員IDを要求する(第20回のD

受付禁止会員でないか否かを判断し(ステップ1 28)、受付禁止会員の場合はディーラー増末装 置50に「ミケッサイのザンキンがあります」の メッセージを出すデータ(第20回のDa参照) を伝送する(ステップ129)。受付兼止会員で ない場合はセリ中か否かを判断し(ステップ13 0)、セリ中でないなら最下位のフロントコン ピュータ40からディーラー端末装置50にオー クション開始時期データ(第20回のD,参照) を送りオークション開始時間を表示して、オーク ション開始処理に移行する。 前記ステップ130 において、セリ中であるときは最下位のフロント コンピュータ40からディーラー端末装置50に 「 セリ中」の画面を姿示するデータ(第20匁の D;4年限)を伝送して表示し(ステップ13 2)、オークション業務処理に移行する。

第11図はオークション開始処理の流れを示す フローチャートである。オークション開始処理 は、先ずホストコンピュータ10からディーラー 端末装置50ペオークション開始信号(第20関 の D 1.1 参照)を伝送し(ステップ140)、各ディーラー端末装置50でブザー等のオークション開始音を発する(ステップ141)。次にホストコンピュータ10はオークションファイルにには142)、ない場合はオークション業務処理に移行し、自社取消データがあればホストコンピュータ10からディーラー端末装置50に自社取消の表記をした多で、第20図の D 1.1 参照)を販売表記をはてステップ143)、オークション業務処理に移行する。

第12回はオークション業務処理の流れを示すフローチャートである。第11回のオークション開始処理が終了すると、ホストコンピュータ10から第1回目のオークションデータ(第20図のD::参照)を送り(ステップ150)、次にディーラー端末装置50にデータ表示開始信号(第20図のD::参照)を送り(ステップ153)、ディーのD::参照)を送り(ステップ153)、ディー

オークションにおけるセリ業務においては、 データの技受は各フロントコンピュータ20.3 0,40とディーラー鳩末装置50の間のみで所 定ピット数(実施例では7ピット)のデータで行 ない、ホストコンピュータ10はデータ投受に関 与しない。セリ桀務は、ディーラー端末装置50 のポススイッチ54(第3図参照)からのポスセ り上げ信号により、所定の価格づつセリ上げ、死 主からの売りつくし餌号がある場合或いは売主が 予め登録している売りつくし価格に到達すると売 りつくし処理に移行する。しかしながら、実際の セリ業務においては、ホストコンピュータ10か らの所定の周期でセリ上げ信号を送ったり、その 周期をスローダウンさせる等して成約の機会を多 くしている { 第 6 図 (a) , (b) 参照 }。以 下、その具体的処理例を説明する。

第13回は主セリ業務処理の流れを示すフローチャートである。最上位のフロントコンピュータ 20からスタート信号(第20回のD:a参照)を 送る(ステップ159)。先ずディーラー端末装

ラー端末装置.50は、ROM57(第3図参照) に記憶されている所望の基本的表示画面データ及 ぴピデオディスクプレイヤー52からレーザー ディスクに記憶されている所望の出品データを選 択してディスプレー装置53に表示する(ステッ プ154){第23図(a),(b),(c)診 照】。続いて最終画面で出品店のディーを一端末 装置50のディスプレー装置53には売主画面 { 弟 2 3 因 (e) 参照) を表示し、その他の ディーラー端末装置50には買主画面(第23図 (d)参照) を表示する (ステップ 1 5 5)。次 にセリ菜務開始時間か否かを判断し(ステップ1 56)、イエスであったらセリ菜務処理に移行す る。また、第10図の端末回線接続処理のステッ **プ132において、最下位のプロントコンピュー** タ40からディーラー塡末装置50に「セリ中」 の画面が出た場合は、次回のオークションデータ があるか否かを判断し(ステップ151)、イエ スの場合は前記ステップ152に移行し、ノーの **協合はオークション終了処理に移行する。**

置50のポススイッチ54のポスセリ上げ個号 (第20図のD.o参照)があるか否かを判断し (ステップ160)、該信号がある場合は価格を **所定値だけ1ステップ上げるカウントアップ信号** (第20図のDaa参照)をディーラー端末装置5 0に伝送すると共にカウントダウンをクリアする (ステップ161)。ポスセリ上げ信号がない場 合は、次にホストコンピュータ10からのホスト セリ上げ信号(第20図のDza参照)があるか否 かを判断し(ステップ162)、敵倒号がある場 合前記価格カウントを1カウントだけアップする (ステップ163)。ホストセリ上げ倡号がない 場合は、次にプレスローダウン信号があるか否か を判断し(ステップ164)、敵៨号がある場合 はプレスローダウンモードにする(ステップ18 5)。 プレスローダウン餌号がない場合は出品 ディーラー端末装置50からの端末スローダウン 付号(第20図のDェル参照)があるか否かを判断 じ(ステップ166)、該信号がある場合は端末 スローダウン処理モードに移行する(ステップ1

特開昭 62-190552 (10)

67)。端末スローダウン信号がない場合、スー、 パー端末21(第1図参照)からのスーパー端末 スローダウン信号(第20回のD**参照)がある か否かを判断し(ステップ1.68)、該信号があ る場合はスーパー増末スローダウン処理モードに 移行する(ステップ169)。スーパー端末ス ローダウン餌号がない場合は、売りつくし信号 (第20図の1.参照)があるか否かを判断してス テップ170)、酸信号がある場合は売りつくし 処理に参行する(ステップ171)。 売りつくし 信号がない場合は、セリ上げ価格が売りつくし個 格になったか否かを判断し(ステップ173)、 売りつくし価格になったら売りつくし処理に参行 する(ステップ173)。セリ上げ価格が売りつ くし価格にならなかった場合は、カウントダウン 信号(第20回のD**参照)によるカウントダウ ンがセリ決定時間に相当する所定のカウントダウ ン値(実施値では10カウントで、1カウントが 300mm秒に相当する)であるか否かを判断し (ステップ174)、イエスであったら流れ処理

に移行し(ステップ175)、ノーだったら前記 、ステップ180に戻り処理を繰り返す。

第14図は第13図の売りつくし処理(ステッ プ171及び173)の流れを示すフローチャー トである。売りつくし処理は、先ずホストセリ上 げ倡号を止めて(ステップ180)、ポスセリ上 げ信号を描らえているか否かを判断する(ステッ ブ181)。ポスセリ上げ信号を捕らえている楊 合は、売つくし信号を出力してステップ18 2)、続いてカウントダウンをクリアする(ス テップ183)。この場合はディスプレー装置5 3の画面には変示しない。次にポスセリ上げ信号 があるか否かを判断し(ステップ184)、放信 号がない場合カウントダウンが所定値(実施例で は?カウント)か否かを判断し(ステップ18 8)、イエスであったら成約処理(ステップ18 7)に移行する。前記ステップ184において、 ポスセリ上げ餌号がある場合はカウントダウンク リアし前記ステップ184に戻る。また、ステッ プ186でカウントダウンが所定値でない場合も

ステップ184に戻る。前記ステップ181にお いて、ポスセリ上げ信号を捕らえていない場合、 次に見切り信号を出し(ステップ189)、続い てカウントダウンをクリアし(ステップ19 0)、続いてポスセリ上げ信号があるか否かを判 断し(ステップ191)、融信号があれば前記ス テップ182に移行し、前述と同様の処理を行な う。ポスセリ上げ信号がない場合カウントダウン が10か否かを判断し(ステップ192)、イエ スであったら流れ処理に移行し(ステップ19 3)、ノーであったら前記ステップ191に移行 する。第15四はスーパー端末スローダウンモー ド処理の流れを示すフローチャートである。スー パー端末スローダウンモード処理は、先ずスー パー端末21(第1因参照)からスローダウン モード信号(第20図のDia参照)を送出する (ステップ200)。次にポスセリ上げ信号を捕 らえているか否かを判断し(ステップ201)、 捕らえていない場合は、ポスセリ上げ信号がある か否かを判断し、ある場合は価格を1ステップ

アップしカウントダウンをクリアする(ステップ 203)と共に、これをディーラー端末装置50 のディスプレー装置53に表示する。ポスセリ上 げ信号がない場合は、ホストセリ上げ信号がある か否かを判断し、ある場合は価格を1ステップ アップしカウントダウンをクリアする(ステップ 208)。この場合はディスプレー装置53には 表示しない。次に売りつくし信号があるか否かも 判断し(ステップ207)、ある場合は売りつく し処理に移行する(ステップ212)。ない場合 はカウントダウンが10であるか否かを判断し (ステップ208)、ノーの場合は前記ステップ 201に戻り、イエスの場合は流れ処理に移行す る(ステップ209)。前記ステップ201にお いてポスト信号を捕らえている時或いは前記ス テップ203において、価格を1ステップアップ する処理が終了したら、ホストセり上げ信号を止 め (第 6 関の A 参照) 売り待ち信号を出す (ス テップ210)。次に売りつくし信号があるか否 かを判断し(ステップ211)、ある場合は売り

つくし処理に移行する(ステップ212)。ない 🦠 場合は売りつくし価格か否かを判断してステップ 213)、売りつくし価格である場合は売りつく も処理に移行し(ステップ212)、売りつくし 価格でない場合は価格を1ステップアップすると 共にカウントダウンをクリアし(ステップ21 5)、前記ステップ211に戻る。この場合は、 ディスプレー装置53に表示する。前記ステップ 214において、ポストセリ上げ信号がない場合 カウントダウンが10であるか否かを判断し〔ス テップ216)、ノーの場合は前記ステップ21 1に戻り、イエスである場合は流れ処理に移行す る(ステップ209)。第16図は爛末スローダ ウンモード処理の流れを示すフローチャートであ る。端末スローダウンモード処理は、先ず出品 ディーラー端末装置50からスローダウン餌号を 送出し(ステップ228)、次にポスセリ上げ信 号を描らえているか否かを判断し(ステップ22 1)、抽らえていない場合は次にポスセリ上げ信 号があるか否かを判断し(ステップ222)、あ

る場合は価格を1カウントアップすると共にカウ ントダウンをクリアし、この場合ディーラー鵯末 装置50にそれを表示する(ステップ223)。 ポスセリ上げ信号がない場合、ホストセリ上げ信 号があるか否かを判断し(ステップ224)、あ る場合は価格を1ステップアップすると共にカウ ントダウンをクリアする(ステップ225)。ホ ストセリ上げ信号がない場合は売りつくし信号が あるか否かを判断し、ない場合は次にカンウント ダウンが所定値か否かを判断し(ステップ22 7)、ノーの場合は前記ステップ221に戻る。 前記ステップ226において、売りつくし信号が ある場合は売りつくし処理に移行し(ステップ2 31)、また、前記ステップ227において、イ エスであったら流れ処理に移行する(ステップ2 28)。前記ステップ221において、ポス信号 を捕らえていない場合、或いは前配ステップ22 3で価格を1ステップアップしカウントダウンの クリア処理が終了した場合、ホストセリ上げ信号 を止めると共に売り待ち信号を送り(ステップ2

29)、次に売りつくし៨号があるか否かを判断 し(ステップ230)、ある場合は売りつくし処 理に移行し(ステップ231)、ない場合は売り つくし価格か否かを判断し(ステップ232)、 売りつくし価格であるならば売りつくし処理に移 行し(ステップ231)、売りつくし価格でない ならばポス信号があるか否かを判断する(ステッ プ233)。ポス信号がある場合は、価格を1ス テップアップしカウントダウンをクリアすると共 にディーラー蝸末装置50に表示し〔ステップ2 34)、前記ステップ230に戻り、ポス個号が ない場合所定のカウントダウン値をディーラー蝋 末装置50に表示し(ステップ235)、前記ス テップ230に戻る。第17図は渡れ処理の渡れ を示すフローチャートであり、流れ処理では、最 上位のフロントコンピュータ20からホストコン ピュータ10に流れ信号(第20図のD..参照) を伝送し、第12因のステップ151に移行す る。第18因は成約処理の流れを示すフロー チャートである。売りつくし処理で成約処理に移 行したら(第14関のステップ187参照)、最 上位のフロントコンピュータ20は最下位のフロ ントコンピュータ40へ成約会員ID(第20図 のD**参照)を要求し(ステップ240)、最下 位のフロントコンピュータ40は、第4図(b) に示す類位テーブルの最終ポートNOから、第5 図のテープルを(c)→(b)→(a)と参照 し、成約会員の会員IDを最上位のフロントコン ピュータ20を介してホストコンピュータ10に 送る。成約会員IDが届いたら最上位のフロント コンピュータ20はホストコンピュータ10にこ の成約会員IDと成約価格(第20図のD*:参 恩)を送る(ステップ241)。次にディーラー 場宋袋置50に落札した会員ID(第20因のD い参照)を伝送し(ステップ241)、 務札 ディーラー端末装置50から確認信号(第20因 のD。4参照)が届いたか否かを判断し(ステップ 243)、確認信号が届いたらホストコンピュー タ10の結果ファイルに確認信号を書き込み(ス テップ244)、確認信号が届かなかったら3秒

特開昭62-190552 (12)

関待って(ステップ245)次のオークション薬 務 (第 9 図のステップ 1 5 1) に移る。前記ス テップ244の確認信号の書き込みが終了したら 当該慈礼ディーラー始末装置50が限度額をオー パーしているか否かを判断してステップ24 6)、限度額をオーバーしていない場合は次の オークション業務(第8図のステップ151)に 移り、限度額をオーバーしていると当該ディー ラー鴻末装置50に「ゲンドガクがオーバーしま した」のメッセージ(第20回り**参照)を送り (ステップ247)、前記と同様次のオークショ ン業務に移る。第19因はオークション終了処理 の流れを示すフローチャートである。オークショ ン終了処理は、各ディーラー端末装置50にオー クションの終了したことを示す「オークション終 了」(第20図のD n 参照)を表示し(ステップ 250)、次に確認信号のきていないものがある か否かも3分間待って(ステップ251,25 3)、確認信号がない場合はホストコンピュータ 10から最上位のフロントコンピュータ20、中

以上、説明したように上記実施例によれば、競売情報伝送処理システムをホストコンピュータ10に1台の最上位のフロントココンピュータ20を接続すると共に該最上位のフロントココンピュータ30を接続すると共に該最上位のフロントココンピュータ40を存在の最60及び70を介してツリーーがは存款台のが1世紀である。が1個所に集合することなく手軽に利用できる。が1個所に集合することなく手軽に利用できる。

また、各ディーラー端末装置50においては、ROM57に第28団(a)~(e)に示すような基本的表示画面のパターンデータを格納すると共に、オークションに出品する中古自動車の各種データは数データを記憶したレーザーディスクを宅配便等で予め配送しておくので、オークションを行なうに当りホストコンピュータ10からは、これらの基本表示画面及び出品される中古自動車

位のフロントコンピュータ30及び最下位のフロントコンピュータ40に初期状態リセット信号(第20回のD***参照)を送り(ステップ253)、競売情報伝送システムを停止させる。

郊21図は各フロントコンピュータ20,3 0.40内のポスセリ上げ信号の選択処理の流れ を示すフローチャートである。セリ素務が開始し たらポス値号がきているか否かを判断し(ステッ プ301)、ポス信号がきている場合は300m m秒内に何回きているかを判断し(ステップ30 2)、ポス៨号が1回の場合は第22徴に示すよ うな7ピットの価格アップ信号①を送り、2回の 協合は価格アップ信号②を送り、3回の場合は価 格アップ信号②を送り(ステップ303,30 4,305)、4回以上の場合はその価格アップ 信号を送らない(ステップ306)。次に順位 テーブルのポートNOを更新する(ステップ30 7) {第4図(b)参照}。また、前記ステップ 3 0.1 の場合はタイムアップか否かを判断してス テップ808)、前記ステップ301に戻る。

のデータを索引する信号を送ればよく、これらの 出品データをホストコンピュータ 1 0 から各 ディーラー蝦末装置 5 0 に伝送する必要がなく、 データ伝送量を大幅に少なくできる。

また、セリ関始までにホストコンピュータ10 から通常の伝送手順で回線接続や登録会員データ 等のオークションに必要なデータを伝送してお き、セリ関始後はホストコンピュータ10を除い て、各フロントコンピュータ20,30,40と ディーラー端末装置50の間での信号の技気を行 ない。しかも各フロントコンピュータはセリ上げ 信号のみを所定の時間内に所定数だけ選択し、最 小銀のピット信号として上位のフロントコン ピュータに伝送するようにするから各フロントコ ンピュータ関で処理するデータ量がさらに少なく なり、データの伝送処理に要する時間も大幅に短 縮でき、広範囲にわたり分散するオークション書 加者が従来のように所定の場所に集合することな く分散したままりアルタイムでオークションに参 加できる。

また、オークションに当りデータの伝送量を大幅に制限し、しかも少ないビット信号として伝送するから、専用通信回線60及び専用通信回線70として容量の少ない回線を利用できるから競売情報伝送処理システムを極めて安価に構成することができる。

なお、上記実施例では、中古自動車のオークションを例に説明したが本発明に係る競売情報伝送処理方式は中古自動車に限定されるものではなく、各種出品物のオークションに利用可能である。

また、上記実施例では、ディーラー端末装置 5 0にはディスプレー装置 5 3を設け、出品データを記憶したレーザーディスクを宅配便で配送すっるようにしたが、このような出品データを各ディーラー端末装置 5 0に格納する方法はこれに磁気記憶装置の記憶手段例えば磁気記憶装置の記憶手段でもよいことは当然である。また、出品データを各ディーラー端末装置 5 0 に記憶させる方法としては、例えば人工衛星等を利

選択し、上位のフロントコンピュータに伝送する ようにするから各フロントコンピュータ間で処理 するデータ量がさらに少なくなり、データの伝送 処理に要する時間を大幅に短くでき、広範囲にわ たり分散するオークション参加者が所定の場所に 集合する必要がなく分散したままでリアルタイム でオークションに参加できるという極めてすぐれ た効果を有する。

4. 図面の簡単な説明.

第1関は本発明に係る中古自動車の競売情報伝送システムの構成を示すブロック図、第2図を示すブロック図、第3図はディーラのシステム構成の概要を示すブロック図、第4図(まプロック図、第4図(まプロック図、第4図(も)がスポートNOテーブルを示す図、同図(も)がスセリ上げ信号が入力されるが一トの順位を示すといるでで、可図(なからない。同図(なからない)は参加者テーブル、同図(と)は参加者テーブル、同図(と)は

用し各ディーラー端末装置50に伝送することも可能である。この場合、出品物のオークション低に出品データを各ディーラー端末装置50に伝送し、その出品データを表示画面に表示しながらオークションしていくことも可能である。

[発明の効果]

開始時の参加ポードテーブル、第6図は競売情報 伝送処理システムのセリ上げ信号の発信状態を示 **寸図、第7関はオークション処理の全体の流れを** 示すフローチャート、第8因はホスト回線接続処 理(第7図の①)の流れを示すフローチャート、 第9図は会員登録処理(第7図の②)の流れを示 すフローチャート、第10図はディーラー端末装 置を公衆電話回線を介して最下位のフロントコン ピュータに接続する端末回線接続処理の流れを示 すフローチャート、第11図はオークション開始 処理の流れを示すフローチャート、第12因は オークション業務処理の流れを示すフローチャー ト、第13図は主セリ業務処理の流れを示すフ ローチャート、第14図は第13図の売りつくし 処理(ステップ171及び173)の流れを示す プローチャート、第15図はスーパー嫡末スロー ダウンモード処理の強れを示すフローチャート、 節16図は端末スローダウンモード処理の流れを 示すフローチャート、第17回は流れ処理の流れ を示すフローチャート、第18因は成約処理の流

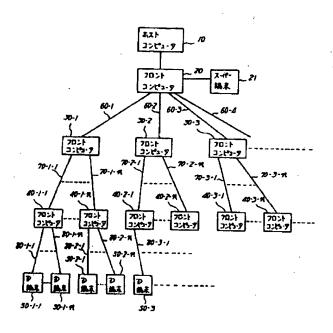
特開昭 62-190552 (14)

· 存用通信回線、 8 0 - 1 - 1 ~ 8 0 - 1 - n , 8 0 - 2 - 1 ~ 8 0 - 2 - n · · · 公衆電話回線。

出願人 株式会社 フレックス ジャパン 代理人 弁理士 施 谷 隆

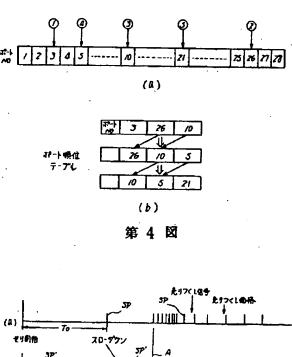
れを示すフローチャート、第19回はオークション終了処理の流れを示すフローチャート、第20回は競売情報伝送処理システムで伝送されるデータのフォーマットを示す図、第21回は各フロントコンピュータ内のポスセリ上げ信号の選択処理の流れを示すフローチャート、第22回はポスセリ上げ信号のフォーマットを示す図、第23回(a)~(e)はいづれもディーラー端末装置に表示される表示画面の例を示す図である。

図中、10・・・・ホストコンピュータ、20・・・ 最上位のフロントコンピュータ、21・・・スーパー端末、30-1,30-2,30-3・・・中位のフロントコンピュータ、40-1-1~40-1-n,40-2-n,40-3-1~40-3-1~40-1-n,50-1-2-1~50-1-n,50-2-1~50-2-1~50-2-n,50-2-1~50-2-1~50-2-1~50-2-1~50-2-1~50-2-1~50-2-1~50-2-1~70-2-1~70-3-n・



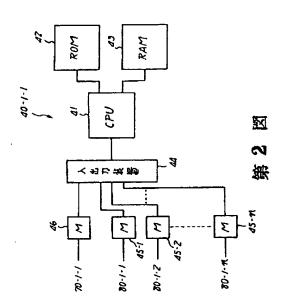
60-1 , 60-2 , 60-3 ········ , ガー/-ハ ガー/-ハ , ガーア-ハ ガー・フ・ハ , ガー・ラ・ハ ・・・・ : 専引通信回接 ガー/-ハ カー・ノ・ハ ガー・アーハ ・・・・・ (海電話回接

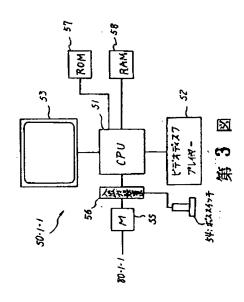
第1図



第6图

特開昭 62-190552 (15)



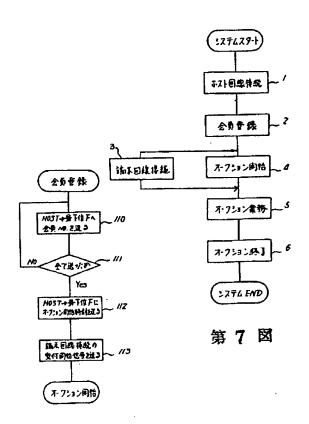


13-FM	全員 ID	LD-FAD	全角ID
1	AXXXXXX	/5	AXXXXXX
2	AXXXXX	16	KXXXXXX
3	AXXXXX	/7	AXXXXXX
4	KXXXXXX		i
		78	A XXXXXX
	全男1DS	伯テープ	TV.
	(1	1)	

#-1 NO	LJ-FM	10-1-MD	13-1-10			
0	3	@	23			
6	19	③	/3_			
0	3	199	18			
	i .	i				
季加着デ ・プレ (b)						

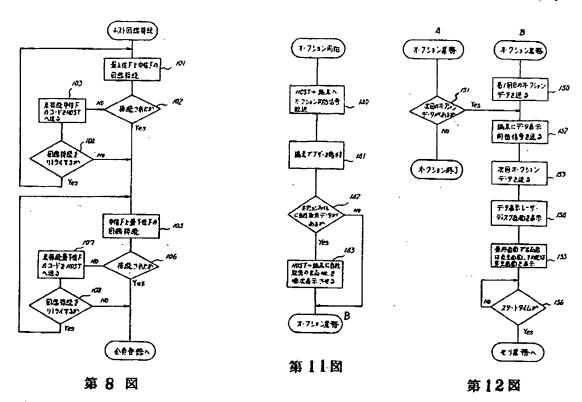
π°-1×00	♠J0797 *	3°-110	未 担777
0	,	(3)	/
0	0	6	/
		Ø	0
6)	的 阿 本 和	ボートテ	プレ
	((:)	

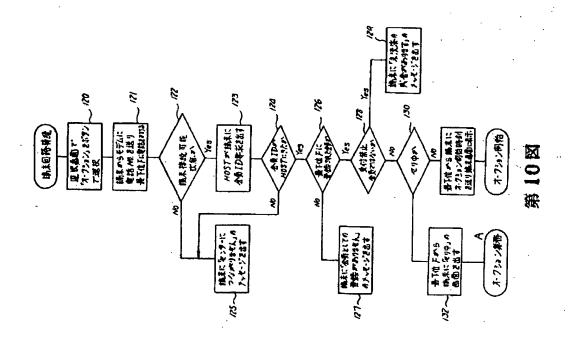
第 5 図

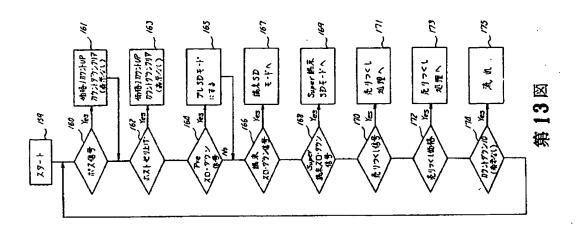


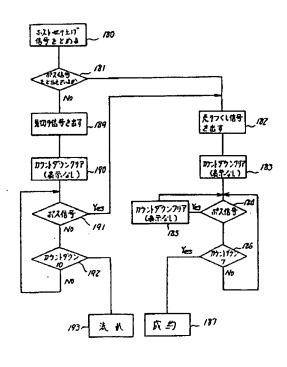
第9図

特開昭62-190552 (16)

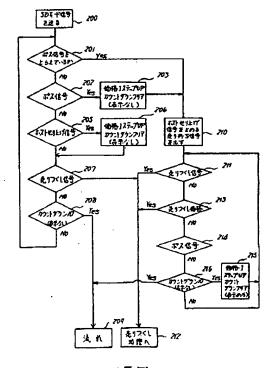






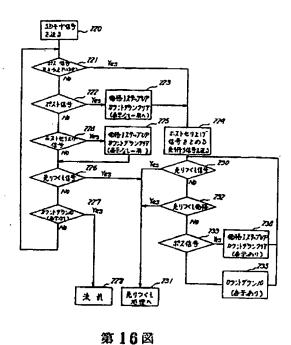


第14図



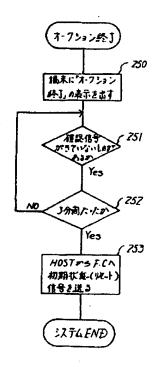
第15図

特開昭62-190552 (18)

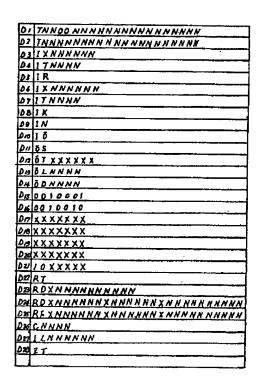


流れ 氏约 最下位FIZHOST 最下位FII最上位F に対抗信号を送る **NAMIDARS** #TOFE HOST オークション産務へ EAGID OR 第17図 **韩未以苏孔全员** ID2送·7名示 HOST OSIL 7744に推奨 信号を言うこと כול י 341:4-1:25 BRIBE **美工"作庆帝**」 オ・クション食物

第18図

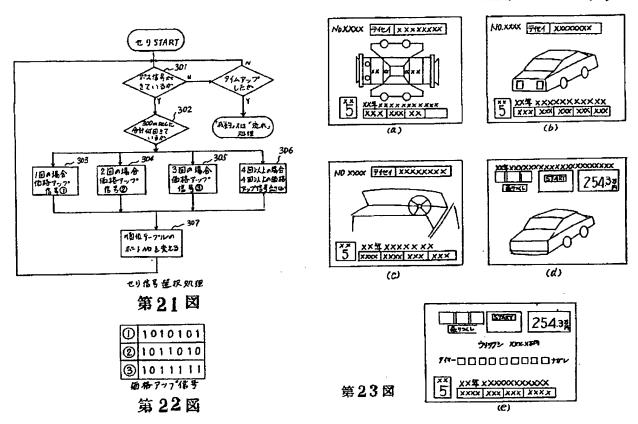


第19図



第20図

特開昭 62-190552 (19)



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.